

**自費診療料金（消費税別）**

- 初診料 ¥5,000（学生割引¥3,000） 再診料 ¥1,000（学生割引¥500）

※ 検診でオプションのみを行う場合や、ピル処方など、診察料が含まれない自費検診や診察を行う場合に算定。

※ 下記表の中に「診察料込」の記載がない場合には加算されます。 ※学生割引は学生証提出を求められることがあります。

- セカンドオピニオン 20分 ¥10,000

他院からの診療情報（紹介状、数か月以内のMRIやエコーの結果、検査データなど）をお持ちの上、診断や治療方針などのご相談をご希望の方に適用されます。（診察料込）

ご予約の際に、必要な時間をご指定ください。

検査データなどの診療情報をお持ちでなく、ご相談されたい場合は、診察や検査を行わないと詳しいお話ができません。できる限りお手持ちのデータをお持ちいただきますが、それでは判断が難しい場合は必要な検査の追加を提案させていただきます。（実費ご負担いただきます）

- 避 妊

| 項 目  | 内 容 ・ 説 明  | 料 金（税別）  |
|--|--|--|
| 低用量ピル  | マーベロン28 <sup>®</sup> 、トリキュラー28 <sup>®</sup> 、シンフェーズ28 <sup>®</sup>   | ¥2,000   |
| 低用量ピル<br>（ジェネリック）  | ファボワール28 <sup>®</sup> （マーベロン <sup>®</sup> のジェネリック）<br>ラベルフィーユ <sup>®</sup> （トリキュラー <sup>®</sup> のジェネリック） ※ラベルフィーユのみ学割  | ¥1,800<br>※学割¥1,500  |
| 緊急避妊   | レボノルゲストレル <sup>®</sup> （1.5mg）内服 ※ノルレボ <sup>®</sup> のジェネリック<br>（日本で唯一、緊急避妊薬として承認された副作用の少ない薬です。）<br>性交後72時間以内に受診が必要です。<br>※内服後、確実に避妊効果を継続させて月経様出血が起こる日を確定させるため<br>に、内服の翌日から14日間低用量ピルを内服する方法をおすすめします。  | ¥5,000<br><br>¥6,000（推奨）<br>（低用量ピル<br>14日間併用）                                      |
| 月経調節   | 中用量ピル（プラノバル <sup>®</sup> ）、黄体ホルモン（ノアルテン <sup>®</sup> ）内服による調整の場合 ※低用量ピルによる調整の場合は、上記料金参照  | ¥3,000   |
| 子宮内避妊リング<br>ノバT <sup>®</sup><br>（銅付加IUD）<br>※事前予約要<br>ミレーナ <sup>®</sup><br>（黄体ホルモン放<br>出子宮内システム）<br>※当日挿入可 | 月経中～終わりのかけの挿入をおすすめします。<br>（診察料、指導料、超音波検査、器具料等込）<br>5年有効 確実な避妊に！ピルを内服できない方におすすめ。<br>※1 当院で前回挿入した方が入替の場合<br>※2 当院で挿入した方で、挿入後1年以内に自然脱落し、再度挿入する場合<br>5年有効 確実な避妊に加え、月経痛の軽減、経血量の減少も期待できます！<br>※1 当院で前回挿入した方が入替の場合<br>※2 当院で挿入した方で、挿入後1年以内に自然脱落し、再度挿入する場合<br>（ミレーナ <sup>®</sup> は月経困難症、過多月経がある方には保険適応で挿入） | 診察料込<br>¥30,000<br>※1；¥25,000<br>※2；¥20,000<br>¥50,000<br>※1；¥45,000<br>※2；¥30,000 |
| 避妊リング<br>定期検診  | （診察料、超音波検査込）<br>挿入後3ヶ月以内に1回、以後年一回受診が必要です。<br>※子宮筋腫、内膜症など、経過観察が必要な疾患がある場合には、保険診療  | ¥5,000 診察料込  |
| 抜去   | 当院、または他院で挿入した避妊リングの抜去（手技料+超音波検査）   | ¥7,000 診察料込  |

● 予防接種

| 項目   | 内容・説明  | 料金(税込)  |
|--|--|---|
| HPVワクチン<br>ガーダシル<br>サーバリックス<br>(診察・指導料、薬剤料込) | 子宮頸がんの原因であるHPV感染を予防するワクチンです。<br>100タイプ以上存在するHPVのうち、現在の子宮頸がん患者の65%から検出される16、18型の感染を予防するサーバリックスと、<br>それに加え、性器にイボを生じるコンジローマの原因になる6、11型も加えた4つの型の感染を予防する <b>ガーダシル</b> があり、 <b>当院ではガーダシルを推奨</b> しています。<br>いずれも3回接種が必要で、金額は同じです。<br>※ガーダシル(初回、2か月後、6か月後)、サーバリックス(初回、1か月後、6か月後)<br><b>接種希望時は事前予約制</b> になりますのでご了承ください。<br>※主に性経験がない方におすすめしますが、性経験がある方でも予防効果は期待できるので、45歳までの方にはお受けいただけます。<br>※小学6年～高校1年までは「定期接種」(公費負担=自己負担なし)で接種可能です。<br>お住まいの自治体にお問い合わせください。(東京23区内の方は当院で接種可能です)<br>※ワクチン接種をしても子宮頸がんが100%起こらない訳はないので、<br>性交経験があれば必ず定期的な子宮頸がん検診が必要です。 | 当院での初回<br>¥18,000<br>当院での2, 3回目<br>¥16,000<br>3回分一括払<br>¥48,000 |
| 風疹(三日はしか)<br>麻疹(はしか)                         | 風疹、麻疹は妊娠中に感染すると胎児に影響を与えます。<br>日本では子供の時の予防接種が任意接種になった年代に、大人になってから流行が起り、そこから妊婦へ感染が広がることも懸念されます。妊娠前に抗体検査をして、抗体を持っていないようなら予防接種を受けておくことが大切です。<br>※抗体がある人がワクチン接種を受けても、問題はないので、抗体検査をせずにワクチン接種をすることもできます。  | 各¥4,000<br>(風疹、麻疹を予防できるMRワクチン; ¥8,000)                          |
| B型肝炎   | 母子感染だけでなく、血液、体液から、性交によっても感染するため、家族に感染者がいる場合や医療関係者には積極的な接種が推奨されてきました。しかし、感染に気付いていない「キャリア」の状態で感染を広げている場合が多いため、ワクチン接種が必須である諸外国にならって積極的にワクチン接種を勧める方針に変わりつつあります。計3回(初回、1ヶ月後、4~5ヶ月後)の接種が必要です。  | ¥4,000(1回)  |
| 季節性インフルエンザ                                   | 流行する前にワクチン接種をおすすめします。<br>接種可能な時期がきたら、HPのトップページ「クリニックからのお知らせ」でご案内します。   | ¥4,250  |

●その他

| 項目               | 内容・説明  | 料金(税込) |
|------------------|--|--------|
| ピロリ菌除菌<br>(1次除菌) | ピロリ菌陽性だった方が対象となります。<br>1週間治療薬(下記3種類)を内服します。<br>・胃酸の分泌を抑えるプロトンポンプ阻害薬<br>・ペニシリン系抗菌薬のアモキシシリン<br>・マクロライド系抗菌薬のクラリスロマイシン<br>1ヶ月後に治癒を確認します。 | ¥8,000 |

※ 記載のない項目は受付にお問い合わせください。 ※ 各種クレジットカードもお取り扱いしています。

# —四季レディースクリニック検診料金表—

2019年4月改訂版

この表に記載がある料金は、「検診」（無症状、ご本人の希望で行う検査）に適用されます。

## 検診コースメニュー

（診察料・文書料込、消費税別）

| メニュー名             | 内容  | こんな方におすすめ  | 料金【割引】               |
|-------------------|---|--|----------------------|
| 婦人科検診             | 子宮頸がん検診（細胞診）<br>婦人科超音波検査<br>（経膣または経直腸）                      | 一般検診を受けているが、子宮がん検診は受けていない、性経験があるすべての女性におすすめする最低限の検査です！             | ¥12,500<br>【¥10,000】 |
| エコー検診             | 婦人科超音波検査<br>（経膣または経直腸）                                      | ・性経験のない方<br>・自治体などで子宮頸がん検診を受けた方<br>・1年前、2年前の子宮頸がん検診で異常なく、HPV陰性だった方 | ¥7,000<br>【¥6,000】   |
| レディースドック          | 婦人科検診<br>総合血液検査（貧血、肝・腎・膵機能、脂質、糖質、甲状腺）、尿検査、骨密度<br>体重・体脂肪、血圧、 | 人間ドックや一般健診を受けていない方へ。<br>30代以降にはこちらをお勧めします。<br>（20代でもお受けいただけます。）    | ¥30,000<br>【¥26,000】 |
| レディースドック<br>内科プラス | 上記レディースドックに<br>便潜血反応（1回）、ピロリ抗体+ヘプシノーゲン                      | 人間ドックや一般健診を受けていない方へ。<br>胃・大腸検診も一緒に受けたい方                            | ¥38,000<br>【¥34,000】 |
| レディース<br>ミニドック    | 婦人科検診、尿検査、<br>血液検査（貧血）、骨密度、<br>血圧、体重・体脂肪                    | 女性に必要な最低限の検診です。<br>10代、20代におすすめ。<br>職場や自治体での一般検診を受けられない方へ！         | ¥15,000<br>【¥12,000】 |

## ☆お得な検診割引☆

当院の開院記念日「4月9日（子宮の日）」に受診の方、誕生月検診、学生（学生証提示）、  
昨年も当院で検診を受けた方には【割引料金】を適用します。

## ☆お勧めオプションメニュー☆（上記セットメニューに下記オプションを併用する場合、¥1,000割引）

◎ HPV検査（①または②） ◎ 感染症①+② ◎ おりもの検査（クラミジア・淋菌）

## 検診オプションメニュー

※初診の方に、オプションメニューだけの検査は行いませんのでご注意ください。

※「症状がある方に保険診療で行う検査です」と記載がある項目は、その検査だけの希望での受診はお勧めしません。

| 項目                         | 内容・こんな方におすすめ！  | 料金  |
|----------------------------|--|---|
| HPV検査<br>① 中～高リスク<br>② 型判定 | 子宮頸がんの原因であるHPVの感染の有無を調べます。20代女性の8割がHPVに感染し、30代以降になると自然に消失することが多いので、30代以上の人は検査を受けることが推奨されます。HPV陰性で細胞診異常なしなら次回の頸がん検診は3年後でOKです。<br>① HPVのうち子宮頸がんの原因となる高リスク13タイプへの感染の有無（簡易タイプ検査；16型、18型、その他の型への感染を調べます）<br>② HPVの高リスク13タイプを含むどの型に感染があるかを検査 | ① ¥5,000<br>② ¥8,000<br>※当院で子宮頸がん検診を受けている場合、各1,000円割引 |
| 子宮頸がん検診<br>（子宮頸部細胞診）       | 子宮筋腫や卵巣腫瘍など当院で定期的に超音波をお受けの方で、<br>頸がん検診（細胞診のみ）を当院で受けられる場合<br>（液状細胞診を推奨しています。学割のみスライドグラス法で実施）  | ¥4,500<br>（学割<br>¥3,000）                              |

|                          |   |  |
|--------------------------|---|--|
| 子宮体がん検診<br>(子宮内膜細胞診)     | 基本は不正出血などの症状や超音波検査で所見がある方に保険診療でお勧めする検査ですが、医師の判断と別に「希望で」受けたい場合   | ¥5,000   |
| 婦人科超音波検査                 | 排卵の確認など、医学的に必要であるにも関わらず、実施回数が保険適応の適応を超えた場合。<br>特に保険が適応される症状、状態がなく「希望で」受けたい場合  | ¥2,500<br>¥5,500   |
| クラミジア・淋菌<br>(PCR；おりもの検査) | 性感染症の代表格の2項目 おりもので気付きにくいので、パートナーが変われば検査をおすすめします。(膣内または咽頭から採取)   | 各¥3,000<br>(同時¥5,000)                                      |
| クラミジア抗体<br>(血液検査)        | おりもの、咽頭検査で陰性でも、それ以外の部位での感染や、過去に感染があったかどうかの確認ができます。  | ¥3,000   |
| 血液一般検査<br>(貧血、白血球、血小板)   | 院内検査(当日報告)<br>検査機関で検査(後日結果報告)   | ¥1,000★<br>¥2,500  |
| 血液生化学検査                  | 肝機能・腎機能・膵機能・電解質   | ¥3,000   |
| コレステロール                  | コレステロール(LDL；悪玉、HDL；善玉)、中性脂肪   | ¥2,000   |
| 糖尿病・耐糖能                  | 空腹時血糖、HbA1c、インスリン(インスリン抵抗性)   | ¥2,500   |
| 甲状腺                      | 女性に多い甲状腺の異常をチェック！(TSH、fT4)  | ¥3,000   |
| リウマチ・膠原病                 | これも女性に多い病気です。(リウマチ因子、抗核抗体)  | ¥3,000   |
| ピロリ菌(血液；ピロリ抗体、ペプシノゲン)    | 胃潰瘍や胃炎の原因となるピロリ菌の血中抗体の有無やペプシノゲンを検査します。<br>陽性であれば除菌の上、症状によっては胃カメラをお勧めします。  | ¥5,000   |
| 便潜血(大腸がん検診)              | 事前または後日に便から採取していただきます。陽性なら大腸カメラをお勧めします。   | ¥1,000<br>(1回法)  |
| 感染症(1)                   | 性交や血液・体液により感染する感染症の抗体検査<br><b>梅毒、B・C型肝炎、HIV</b>   | ¥6,000<br>※各¥2,000   |
| 感染症(2)<br>妊娠前に検査をお勧めする項目 | 近い将来、妊娠を望んでいる方におすすめする感染症の抗体検査<br><b>A) ワクチンで予防できる感染症</b><br>風疹(三日はしか)、麻疹(はしか)、水痘(水ぼうそう)、ムンプス(おたふく)<br><b>B) 妊娠中に注意が必要な、ワクチンで予防できない感染症</b><br>HTLV-1(成人T細胞白血病)、トキソプラズマ、<br>サイトメガロウイルス(IgM+IgG) | A) ¥5,000<br>B) ¥6,000<br>各項目<br>¥2,000<br>※サイトメガロのみ¥3,000 |
| 抗ミュー管ホルモン(AMH)           | 妊娠を希望しているけれど、年齢が気になる方へ。卵巣予備能(卵子の残り具合)の目安となる検査です。当院での検査の考え方が院長ブログでご確認ください。<br>※現時点で保険適応はなく、自費でしか受けられません。   | ¥12,500  |
| 抗精子抗体                    | ※現時点で保険適応はなく、自費でしか受けられません。  | ¥8,000   |
| 血液型(ABO式、Rho)<br>不規則抗体   | 妊娠前に一度は正確な血液型を調べておきましょう！<br>※輸血や妊娠の際に問題となる不規則抗体も一緒検査した場合  | ¥2,000<br>¥3,000   |
| 尿検査                      | 院内簡易検査(試験紙法)尿蛋白、潜血、糖、ケトン体<br>検査機関での精密検査尿蛋白、潜血、糖、ケトン体、沈渣   | ¥1,000★<br>¥2,500  |
| 尿妊娠反応<br>(尿中hCG定性)       | 院内検査(試験紙法)  | ¥1,000★  |
| 骨密度(超音波法)                | 踵の骨で測定する簡易法です。  | ¥1,000★  |

★は当日結果報告可

※ここに記載がない項目は、「保険診療点数の15割」として算定します。

(医学的に必要がないと判断される場合、ご希望での女性ホルモン、腫瘍マーカーの検査はお勧めしていません)